

【神経系と経脈】

神経系	名称		働き	支配経脈		
中枢神経系	脳	大脳	皮質	前頭葉は物事の判断や計画、頭頂葉は運動と皮膚感覚、側頭葉は見たり聞いたりしたものの認識、後頭葉は視覚の処理に関わる。	任脈（体外）	
			辺縁系	古皮質・旧皮質の総称。脳梁・海馬などが属し、本能や情動の中枢である。		
			基底核	運動調節・認知機能・感情・動機づけや学習などさまざまな機能を担う。		
		小脳	平衡感覚、筋肉の協調運動の中枢。	督脈（脊髄）		
		間脳	視床	嗅覚以外の感覚神経の中継点。		任脈（体表）
			視床下部	自律神経系の中枢。体温調節などの恒常性の維持に関係する。		
		脳幹	中脳	姿勢保持や眼球運動、瞳孔調節、眼瞼反射の中枢。動眼、滑車神経（脳神経）の出発点。		衝脈
			橋	内耳神経などの脳神経の出発点。		帯脈
			延髄	呼吸運動や心臓の拍動調節の中枢。唾液分泌、くしゃみなどの反射の中枢でもある。迷走神経などの脳神経の出発点。		督脈（神経叢）
	脊髄	頸髄（8対）		呼吸に使う筋肉、四肢または全筋肉に対応する末梢神経につながる。	陽蹻脈	
		胸髄（12対）		頭頸部、上肢、上胸背部、内臓、尿管、生殖器の動きに関わる。胴体、脚に対応する末梢神経につながる。	陰蹻脈	
		腰髄（5対）		直腸、膀胱、子宮、卵巣、精巣、外性器、下肢の動きに関わる。	陽維脈	
		仙髄（5対）		肛門周囲、下肢後ろ側の動きに関わる。	陰維脈	
		尾髄（1対）		尾骨付近の狭い範囲の皮膚知覚を司る。		

神経系	名称		働き	支配経脈
末梢神経系	体性神経系	運動神経（遠心性）	中枢から効果器へ命令を伝達	正経十二経脈 月の十二経脈
		知覚神経（求心性）	感覚器から中枢へ興奮を伝達	
	自立神経系	交感神経（遠心性）	攻撃や逃避に備える	正経十二経脈 月の十二経脈
		副交感神経（遠心性）	安静と回復の条件を整える	
		内臓求心性繊維（求心性）	空腹や渇きの感覚、便意、尿意などの臓器感覚や内臓痛覚を起こす。	正経十二経脈 月の十二経脈